



小国町スポーツ少年団本部秋季体力テスト・団員交流会 スポーツ少年団同士の交流を深める

12月23日、小国町民総合体育館で小国町スポーツ少年団本部主催の秋季体力テストおよび団員交流会が行われ、約80人の団員が参加しました。

体力テストでは、立ち幅跳びや腕立て伏せ、シャトルランなど計5種目のテストに真剣に取り組んでいました。団員交流会では「しっぽ取り」のチーム対抗トーナメントが行われ、身体を動かしながら交流を楽しんでいました。



▲鬼にしっぽを取られないよう、コート内を走り回る「しっぽ取り」



令和6年小国町消防出初式

無事故・無災害を祈願

1月7日、小国町消防出初式がおぐに開発総合センターを会場に開催されました。

式では、山口誠一団長が「いざという時に確実、迅速に行動できるよう、機械器具・装備品の点検をしっかりとし、日頃から備えていただきたい。心と身体の健康を保ち、規律ある行動を心がけましょう」と訓示され、出席した団員は気持ちを新たにしていました。その後、消防団車両による防火パレードが行われ、町内各地で火災予防を呼びかけました。

米坂線の早期復旧を願って

JR米坂線全駅スケッチ展

小国駅をはじめとした米坂線全20駅の姿をエピソードを添えて描かれた竹内敏夫さん（上山市）のスケッチ展を1月9日から26日の期間で小国町役場正面玄関ロビーにて開催しました。

これは平成23年1月から11月にかけて米坂線の全駅をスケッチしたもので、竹内さんは「スケッチを描いた当時は米坂線が運休になるとは思いもしませんでした。作品を米坂線復旧に活用いただけるのであれば嬉しいです」とお話しくださいました。



令和6年新春賀詞交歓会

町のさらなる飛躍発展を誓う

1月9日、おぐに開発総合センターで令和6年新春賀詞交歓会が行われ、町内各企業・団体の代表者等64人が参加しました。

主催者や主賓による挨拶では、令和6年能登半島地震で犠牲になられたかたがたへのご冥福をお祈りし、被災されたすべてのかたがたにお見舞いを申し上げました。

参加者は年頭のあいさつを交わし和やかな雰囲気の中町のさらなる発展を誓い合いました。



小正月の伝統行事 さいず焼き

無病息災を祈って

小正月の伝統行事「さいず焼き」が町内各所で行われました。

大宮地区では1月15日に大宮子易両神社の御神灯から火をお迎えし、さいず焼きを行いました。

参加したかたは燃え盛る火で焼いたもちやすめるめを食べながら、一年の無病息災を祈りました。



手仕事の技術を学ぶ

第41回 つる細工講習会

1月19日から22日にかけて国民宿舎飯豊梅花皮荘を会場につる細工講習会が開催され、県内や秋田県、神奈川県などから23人が参加しました。つる細工作家の落合なおさんから技術を学ぶ初心者向けの講習コースとつる細工愛好家の技術向上と交流を目的とした交流コースが設けられ、それぞれ作品づくりを楽しんでいました。

なお、つる細工講習会は、2月16日から18日にも開催予定です。詳細は小国町観光協会（☎62-5130）にお問合せください。

